

岩井とみおプロフィール

私たちが若かった頃は、だれもが正社員になる、それが当たり前でした。
 しかしいまの若者は、すでに半分が非正規雇用です。こんな事では結婚や子育てなど、将来の生活設計が立てられません。
 一方、年金生活者は、介護保険や医療費の負担が増え、くらしは厳しくなるばかりです。さらに国は、消費税の増税、高齢者の医療費を現役並みにするとまでいい始めました。
 私は、市民の生活にもっとも身近な射水市政が、くらしを応援する市政になるように、津本ふみお市議とともに全力で頑張ります。

いあいやう



- 1946年、旧池多村（現射水市池多）に生まれる。池多小、小杉中、志貴野高校（定時制）卒
- 帝国金属（株）に勤務し、永年労働組合執行委員長を務める
- 現在、日本共産党射水市委員会委員、同・小杉支部長
- 三島野スポーツクラブ代表、新湊カモンスポーツクラブ軽登山教室講師

【趣味】

- マラソン（自己記録1時間52分、2009年黒部名水ロードレース。ハーフ）
- 登山
- 写真

戸破 1364-35（宝町） 090-5177-9255

岩井とみお

検索

射水民報

9月号外

太閤山 9-1-C-104 Ⅱ56-2633
 日本共産党射水市委員会と岩井富雄の政策を紹介します。

くらしを応援する
 たのしい射水市に



岩井とみお

日本共産党

全力で、ひたむきに。
くらしを守るたしかな力になります

岩井とみお

まがった事は嫌い

旧池多村で10人兄弟の末っ子として生まれ、野山を駆け回る。弱いものいじめを嫌い「カンカするなら堂々」という性格でした。中学時代はバレーボール部に所属。

経営陣とも堂々と交渉

職場では20年余に渡り労働組合の執行委員長。仕事をきちんとこなす一方、労働者の権利を代弁し、経営陣とも堂々と交渉し労働条件改善のために奮闘。

仲間のまとめ役として

登山グループ代表として人の命を預かる責任を持っています。安全第一の山行計画立案、リーダーとして信頼されています。市内の登山講座の講師としても活躍。

トレーニングを続け

登山、マラソンを続けるために、トレーニングを欠かしません。毎週60kmの自転車走行、走り込みを続けています。

- みなさんと力あわせ頑張ります
- 高すぎる国保税の引き下げを
 - 待機者ゼロをめざし、介護施設の整備を
 - 「企業子宝率」調査を導入し、従業員の子育て環境の改善を
 - パークゴルフ場「年間利用券半額割引」の導入を
 - ゲリラ豪雨対策の促進を
 - 80年間使う公共施設の長寿命化で市民負担軽減を
 - 現庁舎の利活用は、みなさんの声を大事にして
 - 小杉体育館の「廃止検討」は撤回を



新湊海王丸、高岡万葉、魚津しんきろう、黒部名水、の各マラソンに毎年出場



クラブ員を率いて、年間約10回余の登山



日本共産党

給料アップで景気回復

ストップ税増

消費税にたよらない道があります

TPP 参加反対

原発ゼロに 自然エネルギー先進国へ

憲法いかし平和な日本を